

令和3年度 「生徒 学校生活アンケート（令和3年7月実施）」結果

【生徒アンケートの集計結果】〔対象生徒数：870 有効回答数：821〕

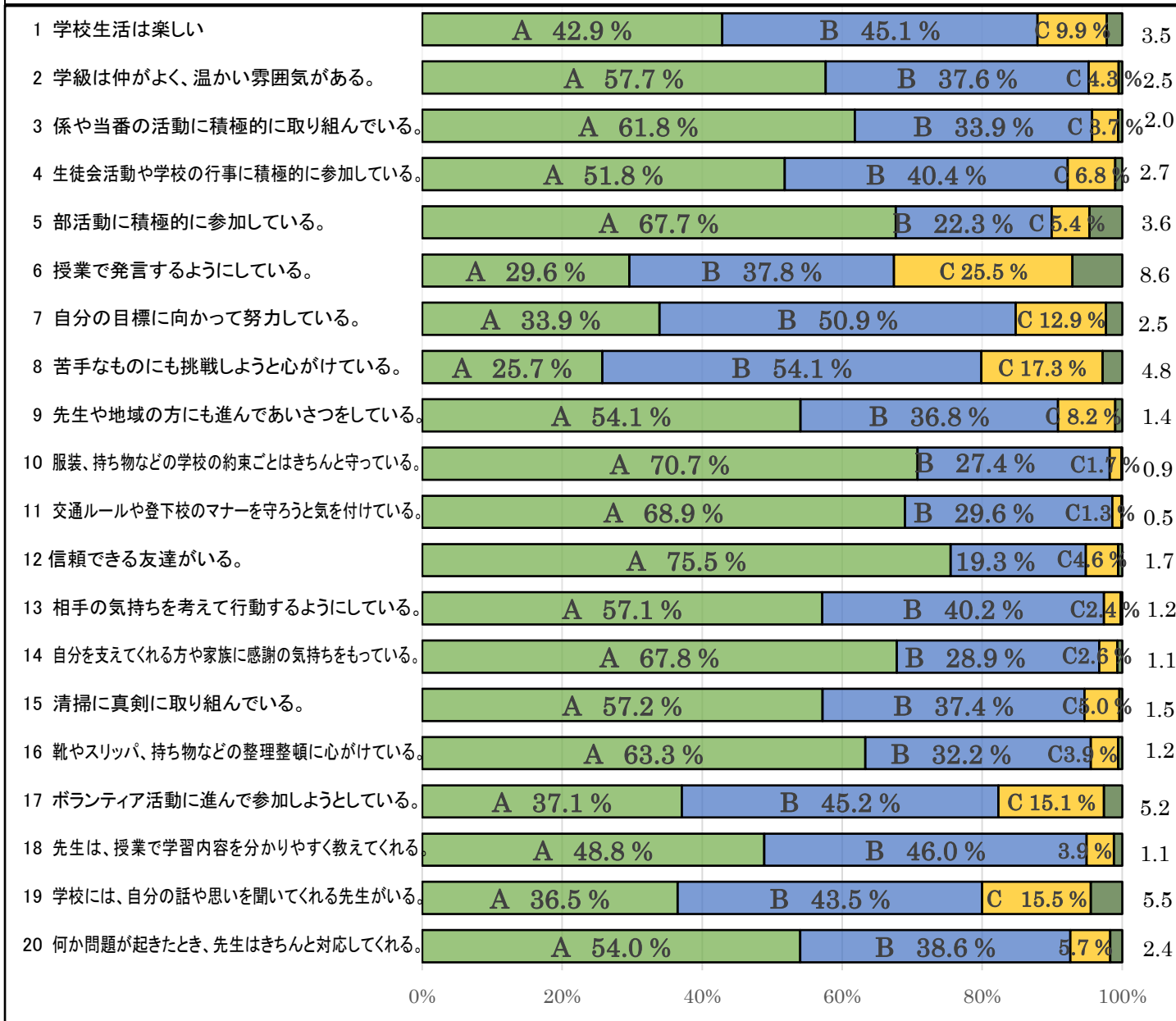
A：よくあてはまる（全くそう思う）

B：ややあてはまる（ややそう思う）

C：あまりあてはまらない（あまり思わない）

D：全くあてはまらない（全く思わない）

※グラフへの「D」の表記は省略してあります。



【結果の分析と対策】

生徒アンケートにおいては、A「よくあてはまる」とB「ややあてはまる」の合算値について、14 設間で90%を越える高い数値が確認できました。特に、設問12「信頼できる友達がいる」は75%以上の生徒が「よくあてはまる」を選択し、「ややあてはまる」と合わせると95%の生徒が肯定的な回答をしています。このように多くの生徒が学校生活全般を通して友達との絆を深めている様子がうかがえます。また、設問13「相手の気持ちを考えて行動する」と設問14「支えてくれる方や家族に感謝する」についても高い結果が得られています。これは「特別の教科 道徳」を中心とした授業の展開や思いやり、感謝の気持ちを育む教育活動の成果と考えられます。一方、設問6「授業で発言するようにしている」については、昨年7月に行った生活アンケートの結果より数値の下降が見られ、全設問中でA、Bの合算値が最も低い結果となっています。今後、より魅力ある授業づくりと個に応じた支援に努め、生徒が主体的に活動できる取組を実践してまいります。